



特集2

育てよう 住みよいまちを

～みんなで作る地域の輪～



城南町内会では、中学生が町内会行事を通じて、まちづくりに関わっています。活動している中学生にインタビューしました。

町内会ではどんな活動をしているの？

町内会は地域の絆の要

近年、東日本大震災などをきっかけに地域の絆の重要性が改めて注目されています。

市内には79の町内会があり、次のようなさまざまな地域活動を行っています。

日々の暮らしを快適にするために活動する一方で、災害への備えや事件・事故を防ぐための活動など、公共の福祉に密接に関わっています。

町内会の取り組み

- 防災活動
- 防犯活動
- 交通安全活動
- 会員相互の友好、親睦
- 町内清掃、美化運動
- ごみステーションの管理
- 住環境の整備
- 福祉活動
- 広報活動
- 子ども会・老人クラブ・自主グループなどへの活動支援および助成

活動1

「防災活動」



防災訓練の様子(姫小川町内会)



町内会では自主防災組織をつくり、災害の発生に備えて、防災訓練などの活動に力を入れています。

災害発生直後の被災者救出には、地域の自助・共助が重要です。その後の避難生活においても同様です。

東日本大震災では共助による避難誘導、被災者救出により多くの命が救われました。避難所生活においても助け合いによる地域のつながりが、過酷な生活に耐える一助になっています。

活動2

「ふれあい活動」



町内会では、町内公民館でさまざまな活動を行っています。

生涯学習に関する講座や教室、夏まつりやサークル活動などを通して住民の親睦・融和を図っています。

地域の皆さんが互いに関わりを持つことは、防災・防犯・福祉などのいざという時の助け合いに役立ちます。



▶大工さんより手ほどきを受けた親子木工教室(西尾町内会)

活動3

「清掃活動」



快適な住環境を守るため、住民総出でごみ・空き缶拾いや草取り、生活排水路などの清掃活動を行っています。



▶町内の生活排水路を清掃(榎前町内会)

町内会に加入しましょう

近所の役員や町内会長に声を掛けてください。連絡先が分からない場合は、市民協働課に問い合わせてください。

問▼市民協働課
(☎71)2218

◆きっかけは総合学習
小学6年生の授業で、「要援護者の支えあいマップ」を作った町内会を訪ねた時、敬老会のお手伝いに誘われたのがきっかけです。それからずっと、子ども会などでの友達と一緒に手伝うようになっていきました。

◆さまざまな活動をするように
敬老会では、みんなで焼きそばやゼリーを振る舞いました。その後、町内のまつりの運営や広報紙を作るようになりました。今まで大人がしていたことを自分たちがすることで、感謝されてうれしかったです。

◆普段出来ない体験が
町内のまつりでは、出店運営の中心は私たち。会場を回って営業をしたり、売子をしたりしました。家や学校で体験できないことができて楽しかったです。クラスや部活動が違う友達と楽しく活動できる場所が



町内会で活躍している中学生にインタビュー！ ～城南町内会～

◆広がる参加者
あつてうれしいです。昨年、町内のまつりに、初めて地域に住む外国人が来てくれました。学校に外国人の友だちがいて、子ども同士つながりが、地域に住む人のつながりにも役に立っていると思います。

◆これからの活動
中学生でもいろいろな活動ができると思います。子ども会や学校を通して、子どもと大人が関わりあって、まちを元気にできるといいですね。皆さんに、もっと参加してもらえるように、PRしたいと思います。

町内会活動に活気が出ます
藤野千秋さん(城南町内会会長)
地域の中に、次世代を担う子どもたちの居場所ができることはとてもいいこと。町内会活動に子どもたちが関わるようになって、活動にも活気が出て明るくなってきました。

